

—— もはや労働トラブルは、対岸の火事では済まされません ——

事例に学ぶ！最近の労働トラブルの傾向と実務対応

開催日：2019年9月18日(水)10:00~17:00

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：野口&パートナーズ・コンサルティング のぐち だい 野口 大 氏
（代表取締役 弁護士）

略歴：
 企業法務・人事労務に強い弁護士として全国的に著名であり、労働裁判や労基署調査、団体交渉等を専ら会社側・経営側の立場で数多く手がけている。紛争事案のみならず、現場に入って社員面談等も行ったり、紛争予防ノウハウを駆使する等、数少ない「人事労務コンサルタント型弁護士」として、北海道から沖縄まで全国の数多くの企業のプレーンをつとめている。
〈著書〉「労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応」(日本法令) はベストセラー

◆特色

労働環境の変化に伴い、近年特に労働トラブルが増加しています。その原因は、残業代の支払請求、問題社員やメンタルヘルス、セクシャルハラスメント・パワーハラスメントなど、多岐にわたっています。

本セミナーでは、経営者や人事労務担当者、管理者に、今、知っておくべき労働法の基本ルールについて学んでいただきます。経営者側の立場で数多くの団体交渉・労働裁判を担当し、実践経験豊富な弁護士が、最近のトラブル事例・判例から、分かりやすく解説します。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1.採用

- (1)募集と異なる条件で採用する場合
- (2)定額残業代の場合
- (3)面接時に聞いてはならない質問

2.配転

- (1)本人が配転を拒否する場合どうするか
- (2)「追い出し部屋」とは

3.人事考課

- (1)平均以下の評価をつける場合の留意点

4.パワハラ

- (1)注意指導とパワハラの区別
- (2)なんでも「パワハラだ」と文句を言う社員への対処方法

5.セクハラ

- (1)同じ言動でもセクハラとなることもあれば、ならないこともある
- (2)相談担当者の不用意な発言が危ない
- (3)「嫌と言われたことがない」「ウチの職場は大丈夫」が一番危ない

6.労働時間

- (1)労基法改正内容は押さえているか
- (2)健康問題をどう扱うか？
- (3)タイムカード通り払っていてもサービス残業となることがある
- (4)朝礼も労働時間？
- (5)労働時間短縮のコツ

7.メンタルヘルス

- (1)うつ病の部下がいる場合の対処法

8.問題社員の対応

- (1)日頃の注意指導がポイント
- (2)単に注意指導書面を出せばよいというものではない

9.契約社員・パート・アルバイト

- (1)雇止めのトラブルが多い
- (2)無期転換とは
- (3)同一労働同一賃金とは

10.定年後再雇用

- (1)仕事内容が定年前後同一で賃金を下げることはできるか
- (2)定年前後で仕事内容や勤務時間を自由に変えることはできるか

参加申込書 (※個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」) 受講料：会員…23,760円 一般…31,320円 (参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

9/18(水) 事例に学ぶ！最近の労働トラブルの傾向と実務対応【FAX. 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号		
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職			
					ふりがな			
					氏名			
業種 <small>(具体的に記入してください)</small>				E-Mail				
TEL	()	FAX	()	取引店	支店			
参加者 <small>()内にふりがなをご記入ください。</small>	氏名	()	部署	役職				
	氏名	()	部署	役職				
	氏名	()	部署	役職				
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 /	同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当 (H)